

平成29年度地域福祉推進基金事業助成金団体一覧

	団体名	代表者	事業名	事業内容及び目的等	助成金額
1	高齢者支援ネットワーク連絡会	安木 三喜男	認知症高齢者徘徊対策ネットワーク事業	地域の認知症についての理解を深めるとともに、認知症による行方不明者等を早期発見できるよう、徘徊高齢者対応模擬訓練等を行う。	50,000円
2	がん患者さんを看病している人のサポート協会	酒井 多恵子	がん患者家族等支援講演会	地域でがん患者を支えている家族等の看病疲れ、苦しみや孤独感を少しでも減らし、また、同じ立場どうしのつながりづくりを目的に、講演会等を行う。	41,022円
3	ありありす手話の会	高尾 敬幸	手話落語家「デフー福 独演会」	手話落語を通して、手話への関心を高め、聴覚障がい児・者への理解を地域の人々に深める。	50,000円
4	八尾市民健康・コミュニティー創造クラブ	柏木 順子	世代間交流地域福祉にぎわいまちづくり推進事業	障がい者、高齢者、子ども等による世代間社会参加により「ともに」交流、笑いととも、健康づくり、コミュニティを育み心身リフレッシュのため、お花見やけんだま、落語、河内音頭、太極拳等を行う。	300,000円
5	品のいいシニア女子メイクららぼ	竹島 勝子	シニアのためのメイクによる引きこもり防止や介護予防、地域交流のためのメイクレッスン&撮影会	シニアのためのメイクにより引きこもり防止や介護予防、地域交流のためのメイク&「笑顔の記録」撮影会を行う。	155,908円

平成29年度地域福祉推進基金事業助成金団体一覧

	団体名	代表者	事業名	事業内容及び目的等	助成金額
6	八尾柏原精神障害者福祉を考える 市民の会	伊賀 滋	地域における精神障がい者との共生社会を目指して	ミュージシャンのEPOさんをお招きし、障がいの種別や有無、国籍などの違いや枠を超えて活動できる『音楽』という媒体を利用し、地域全体で「共に生きること」、「共生社会とは」について考える精神障がい当事者とのトークイベントを行う。	800,000円
7	八尾にアール・ブリュットを広める会	泉谷 一郎	ありのまま・あるがまま3-アール・ブリュットの芽生え-展の開催事業	障がい者の造形活動の啓発と支援を目的とし、八尾市の障がい当事者による「八尾らしい」アール・ブリュットの作品展覧会を開催する。	800,000円
8	ちーむ・りあらいず	高津 晴代	障がい者ラウンドテーブル	次世代を担う子どもたちや教職員に対して障がい者理解をより一層深めていただくよう、啓発冊子「わ！」を広く活用した交流会を計画、実施する。	581,040円